

ファイナンシャルウェルビーイングシンポジウム

Opening Remarks

武蔵野大学ウェルビーイング学部教授

慶應義塾大学名誉教授

ウェルビーイング学会代表理事

前野 隆司

(広義の健康)

Well-being

良好な 状態

視野の
広さ

チャレ
ンジ精
神

協調性

やる気
思い
やり



(狭義の)

健康



幸せ 幸福

happi-
ness

感情としての
幸せ



楽しい

嬉しい

福祉



「幸福学(well-being study)」の基礎

- 「**地位財**」型の幸せ＝長続きしない！
 - 地位財＝他人と比べられる財
 - 金、モノ、社会的地位 ……金銭欲、物欲、名誉欲の充足
- 「**非地位財**」型の幸せ＝長続きする！
 - 安全など、環境に基づくもの ……社会的に良好な状態
 - 健康など、身体に基づくもの ……身体的に良好な状態
 - 心的要因(幸せの4つの因子) ……精神的に良好な状態
 1. **自己実現と成長(やってみよう因子)、強み、主体性**
 2. **つながりと感謝(ありがとう因子)、利他、多様性**
 3. **前向きと楽観(なんとかなる因子)、チャレンジ精神**
 4. **独立と自分らしさ(ありのままに因子)、自分軸**



注目すべきwell-being研究結果(の一部)

①創造性が高く
②視野が広く
③利他性が高い
人は幸せ

①創造性が低く
②視野が狭く
③利己的な
人は不幸せ

May all beings be well and happy



すべての生きとし生けるものが幸せでありますように